令和8年度第1回
協働・共創のまちづくりセミナー

参加無料

突き抜ける
～イノベーターの思考回路で千葉県の共創を実現する～
超絶まちづくり

千葉県では、多様な主体がそれぞれの特性や強みを活かして地域の新たな魅力を創り出す「**共創**」を推進しています。

“共創って難しそう”というイメージを捨てて、

思わずワクワクするような面白い事例をヒントに、
今の活動や業務の幅を広げるコツを、
楽しみながら学んでみませんか。

講師

BBT大学大学院 経営学研究科 MBA　教授
谷中 修吾（やなか しゅうご） 氏

日時
令和 8 年
11 /19 (木)　13:30～16:00
（受付13：00～）

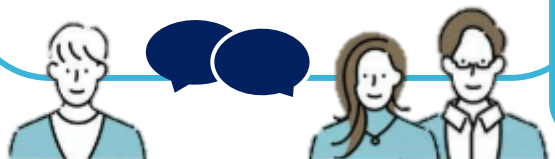
会場
ホテルプラザ菜の花　３階菜の花
JR「本千葉駅」から徒歩３分

対象・定員・内容

対象：市民活動に関心のある方
行政職員　等
定員：現地　100名
（要事前申込）オンライン　50名
内容：講演会・ワークショップ

※本セミナーの録画、録音及び画面の撮影はご遠慮ください。

チーバくん



こんな方におすすめ！

- 地域のために「何かしたい」けれど、何から始めていいか迷っている方
- 今の活動や業務を、もっとワクワクするものに変えたい方
- 「他部署や民間団体とどう関われば いいか分からない」と悩んでいる方

令和8年度第1回協働・共創のまちづくりセミナー

突き抜ける超絶まちづくり

～イノベーターの思考回路で千葉県の共創を実現する～

講師紹介

ビジネス・ブレークスルー大学大学院
BBT大学大学院 経営学研究科 MBA　教授　谷中（やなか）　修吾（しゅうご）　氏

静岡県出身。東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻卒。専門は、経営学、都市工学、縄文考古学。ビジネスプロデューサー／クリエイティブディレクター。外資・戦略コンサルティングファーム Booz Allen Hamilton にて政府機関・民間企業の経営戦略策定・実行支援を経て、現職。国内最大級の地方創生イノベータープラットフォーム「INSPIRE」を立ち上げ、超絶まちづくりの集合知を社会にシェアする取組を展開。

地方創生分野において、内閣府、総務省、環境省、農林水産省、文部科学省で有識者を務める。 世界40ヶ国を遍歴し、国内外の地域創生に専門知見を持つ。著書『最強の縄文型ビジネス』（日本経済新聞出版社）。

主な実績等

- **慶應義塾大学SFC研究所** 上席所員「地域デザイン・ラボ」総合プロデューサー
- **内　閣　府**：地域活性化伝道師
- **総　務　省**：地域力創造アドバイザー
- **農林水産省**：新しい農村政策の在り方に関する検討委員会 委員
- **経済産業省**：福島★復興グランプリ　総監修
- **文部科学省**：科学技術イノベーションによる地域社会課題解決（DESIGN-i）審査・評価委員会 委員
- **東　京　都**：東京ベイエリアビジョン 官民連携チームメンバー
- **静　岡　県**：静岡県SDGsビジネスアワード 総合プロデューサー
- **京　都　府**：超絶まちづくり講座 講師
- **静岡県静岡市**：誰もが活躍推進協議会　委員
- **山形県米沢市**：米沢市SDGs推進協議会 アドバイザー

佐賀県伊万里市の筋肉かき氷（ピークスマイル）とのコラボレーション

研究・教育

- BBT大学では、2013年の着任以来、13年の実績を持つ。（2018～2022年、経営学部グローバル経営学科 学科長）
- 東京大学／慶應義塾大学／早稲田大学／大阪大学／獨協大学にて、地域経営に関するゲスト講義を開講中

▼申込方法▼

以下のいずれかの方法でお申し込みください。

①申込フォーム（ちば電子申請サービス）から申込み
https://apply.e-tumo.jp/pref-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=65901
②Eメールに、以下の参加申込書と同様の内容を記載のうえ、
npo-vo@mz.pref.chiba.lg.jp へメール
③以下の参加申込書に、必要事項を記入のうえ、FAX（**043-223-5858**）へ送信

▼参加申込フォーム▼

【申込期限：令和８年１１月１２日（木）まで】

※車いすで参加される方、その他支援が必要な方は、１１月９日（月）までに下記問合せ先へお申し出ください。
※本セミナーの録画、録音及び画面の撮影はご遠慮ください。

▼ＦＡＸ▼　県民生活課　県民活動推進班　宛て

参加申込書	氏　　名	
	団体名(あれば)	
	メールアドレス	

≪問合せ先≫
千葉県環境生活部県民生活課　県民活動推進班
TEL :043-223-4133　FAX：043-221-5858　E-mail :npo-vo@mz.pref.chiba.lg.jp